

歴史を学ぶ学生が10年以上にわたる古文書調査の成果をまとめた書籍を刊行 古文書整理の方法や地域ごとの古文書を紹介



東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長 中山ダイスケ）の歴史遺産学科の在籍学生が10年以上にわたる古文書調査の成果を一冊の書籍にまとめ、刊行しました。

本学歴史遺産学科では、2008年から10年以上にわたり、授業や竹原万雄（たけはら・かずお）准教授が主導する学生団体「古文書調査会」の活動で、山形県内を中心に東北地方の12の地域で約2万2000点の古文書の調査・保存活動を行ってきました。

本書では、古文書整理の方法や、12の地域それぞれの古文書を紹介しています。本書を通して、古文書整理の必要性と過去の歴史を雄弁に語る古文書の魅力を知っていただき、これからの古文書の保存・活用に少しでも寄与できれば幸いです。

つきましてはこの取り組みを多くの人に知っていただきたく、取材のお願いを申し上げます。

書籍名：『古文書調査の歩み 東北芸術工科大学と地域史研究』

発行日：2022年2月10日

編集：芦野七海・土井愛夕美

発行：東北芸術工科大学

問い合わせ先：東北芸術工科大学 歴史遺産学科準備室

〒990-9530 山形県山形市上桜田 3-4-5 TEL：023-627-2023